

米国 TSCA 第 6 条 既存物質 リスク評価/管理の進捗

工業施設付近住民の大気および水環境へのばく露評価

スクリーニングレベルアプローチ草案の公表

2022年1月21日、米国環境保護庁（EPA）は、TSCA 第 6 条のリスク評価において工業施設付近の住民に対する潜在的リスクを評価するためのスクリーニング手法（スクリーニングレベルアプローチ）の草案を公表しました。

TSCA 第 6 条のもと 2016 年 12 月に公表された 10 物質のリスク評価に関して、住民の大気、水、廃棄物へのばく露は評価されませんでした。これらのばく露経路は、EPA が管理する他の法令ですでに規制されている、又は規制される可能性があるという理由によるものでした。しかし、リスク評価の範囲を狭めたことで、住民へのばく露が把握されないままとなり、TSCA の法的指示に順守していない状況となっていました。

2021 年 6 月に新政権よりリスク評価方針の変更が公表され、これらの化学物質が住民に不合理なリスクをもたらすかどうかを判断するために、EPA は今回のスクリーニング手法を策定しました。10 物質のうち、以下の表に記載の 7 物質について、これまで評価されていない大気および水の経路による工業施設付近の住民へのリスクを、このスクリーニング手法を用いて判断する予定です。その結果として、もし既公表のリスク評価を裏付けとするリスク管理では対応できない不合理なリスクを特定した場合、EPA はリスク管理規則の提案前に、リスク評価を補足する可能性があるようです。

スクリーニングレベルアプローチによる評価結果によって、リスク管理規則スケジュールへの影響も予想されます。TSCA リスク評価に関して、お困りのことがございましたら、お問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

<スクリーニングレベルアプローチによる評価対象物質>

物質名	CAS 番号	リスク管理規則 スケジュール	
		提案規則	最終規則
1-Bromopropane	106-94-5	2022年10月	2024年5月
Carbon Tetrachloride	56-23-5	2022年10月	2024年6月
1,4-dioxane	123-91-1	2024年1月	2025年1月
Methylene Chloride	75-09-2	2022年12月	2024年7月
N-Methylpyrrolidone (NMP)	872-50-4	2022年12月	2024年7月
Perchloroethylene	127-18-4	2022年12月	2024年8月
Trichlorethylene (TCE)	79-01-6	2022年10月	2024年6月

参考：当局（EPA）サイト

-TSCA Screening Level Approach for Assessing Ambient Air and Water Exposures to Fenceline Communities-

<https://www.epa.gov/assessing-and-managing-chemicals-under-tsca/tsca-screening-level-approach-assessing-ambient-air-and>

■お問い合わせ先（環境・健康・安全評価センター 営業担当）

〒160-0017 東京都新宿区左門町 16 番地 1

TEL：03-6896-6436

E-mail：MCJP-MBX-MCR_sales@mchcgr.com

HP：<https://www.mitsubishichem-res.co.jp/ehs/contact/>